

洪水災害地への支援

ポーランド GREENLAND TECHNOLOGIA EM 社より報告書

2010年6月にポーランドは大洪水に見舞われました。国のさまざまところで川が溢れ大規模な範囲が被害を受けており、主に農地の被災が多くみられます。土壌学植物栽培研究所によると、湛水された土壌は3～5年で回復する可能性がありとのこと。また同研究所は、土壌改良対策としてEM技術を推奨し、ガイドラインも作成しています。

今回の洪水はプラヴィ市で開催されたEMフォーラムでも取り上げられ、EM研究機構から被災者の為の補助支援も受けました。また集められた義援金は、全国444の消防所の機器購入(浮くモーターポンプ200個、汚水用ポンプ100個、発電機145基)に使われております。



浸水の様子、Janowiec 村

我々がEM・1®をもとにEM活性液を150,000L作り、そのEM活性液を各地域へ1,000L容器で配給することで、住民は必要に応じてEM活性液を使用することができました。

以下の表は、水害地においての EM 活性液の配分表になります。

被援助地域	EM活性液の配給量
Szczekarkow, Kepa Chotecka	1x1000L
Maryniowski Grzegorz , Wojciechow, community Laziska	7x1000L
Andrzej Krol, Janowiec	1x20L
City hall of Sandomierz	2x1000L
Community Janowiec	19x1000L
Kwasek Barbara, Janowiec	4x20
City hall Jasło	3x1000L
Machów , community Wilkow	4x20L
Community Solec, Wola Pawlowska	2x1000L
Diocese of Sandomierz, Ruszcza	2x1000L
Parish in Tarlow	3x1000L
Parish Wola Baranowska	1x1000L
Parish in Zagloba, community Wilkow	22x20L
Parish Tarnobrzeg	4x1000
Community Przylek	3x20L
Community Laziska	30x20L
Podstawek Zygmunt, community Pulawy	5x20L
Chmiel Stanislaw ,community Dwikozy	6x20L
Community Wilkow	30x20L
Niedzwiada Duza ,community Laziska	4x1000L
Parish Majdany –Szkuciska	100x20L
Parish Wola Rogowska	4x1000L
Parish Slubice	5x1000L
Parish Troszyn Polski, community Dobrzykow	3x1000L

EM活性液配給量合計64,100L

205 x 20L
60 x 1000L



“EM Action Help”プロジェクトの様子

Janowiec 村では、2 回に分けて EM 活性液を散布しており、第一回は、水が引いた 6 月 18 日に実施しました。散布の際は、10%に希釈された EM 活性液を使用し、消防車の放水砲を用いました。住民の声によると、耐えられないほどの悪臭が、数時間後に消えていたとのことでした。第二回目は、2 週間後の 7 月 2 日に再び村の住宅や庭に散布しました。Janowiec の住民に調査行った結果、家庭で EM 使用したすべての人から有益な効果がみられたと確認できました。



今年(2010年)Janowiec村の災害地に再度EM活性液を散布する予定であり、農地の回復促進につながると期待しています。

また今後はEM活性液を散布する量を増やし、およそ1,000ヘクタールの面積をカバーする予定でおります。